

サキュバス。
人間の雄を誘惑して虜にし
性行為で相手に極上の快楽を
与える。

快楽の代償は彼女らが
好む雄の精液と命。

あまりの快楽の為
一度彼女らと交わった者は
命枯れるまで性行為を続けるという
恐ろしい魔物である。

他モンスター同様
危険な存在な為

また
サキュバスの
犠牲者が出た
らしいぞ

またか……ここ最近
多いな

冒険者や国の
討伐対象となっている
のだが

望んで彼女らと
接触する者がいた

人里離れた
辺境の地

場所は地下深くに建造された
建物内の一室

怯えた表情のサキュバスと



…っ

…

敵意むき出しのサキュバスが
人間に捕まり跪かされていた

この男がサキュバスを捕らえた人間
それなりの実力のある魔法使いなのだ
歪んだ欲望・自由に犯せる女を求めるあまり
人外であるサキュバスに目をつけた結果

雄を魅了するだけあって
やはり上玉だな...

たつぷりと楽しませて
もらうぞ

グイ

彼女らの力を封じる
魔法の完成に成功し
こうして我が物としていた

飛んで逃げられるのを防ぐ為
翼ももがれ

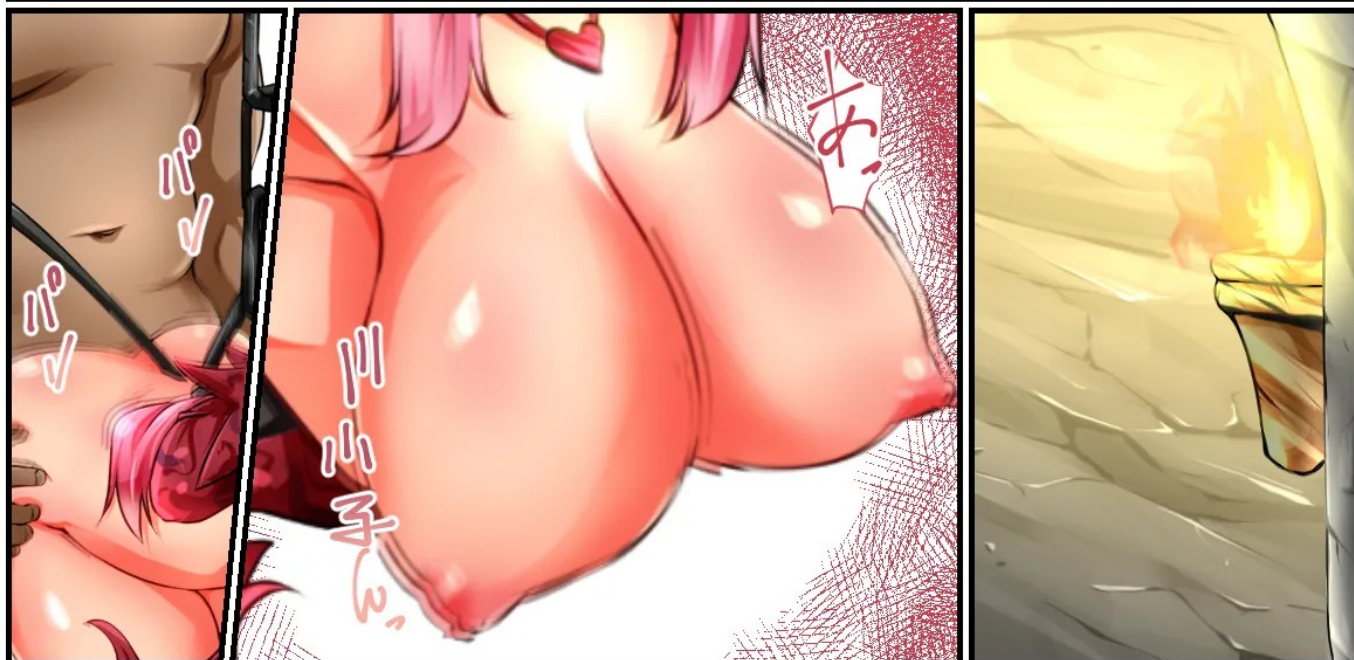
性行為によって相手の命を奪う
力も奪われ

残ったのは雄の性欲を掻き立てる
身体のみである彼女らに抵抗の余地はなく

お前から犯してやろう

おらっ
立て、こっちだ

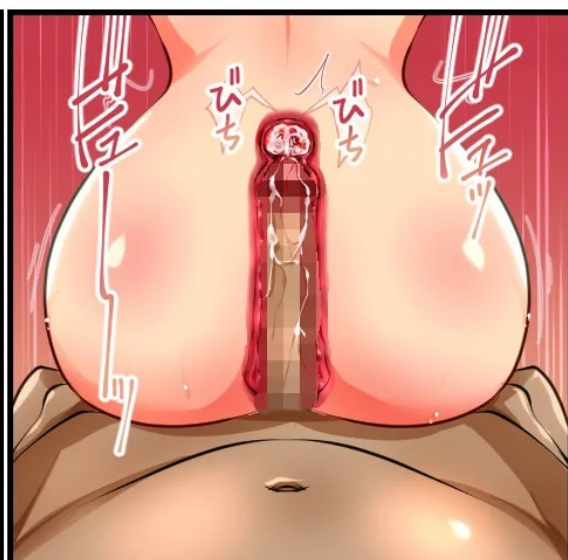
男の肉奴隷となる他
道はなかった



力を奪われたが
サキュバスの本能と言うべき性欲は
悲しくもそのまま残されており

人間の雌の数倍以上の
快楽は抑えることができず

雄が与えてくる快感になすがままに
なっていた



雄の精液を得る悦びだけは
強固に残っているサキュバスは

こうして都合の良い性欲処理の
肉奴隷となっていた

本能の望むまま雄のペニスを求め
自身の陰部を突きまくるペニスの
感覚のみに没頭していった

魔族繁栄の為に
人間の命を奪うことも忘れ



より深くペニスを味わおうと
自ら両足を広げるその様に
もはや理性はなく
ただこの雄との交尾を望む
一匹の雌と化していた



男の方は命こそ吸われないものの
サキュバスの淫靡の快感により
性欲が衰えることがなくなり



さらに快感を得ようと
犯し続けるのだった



もう一人のサキュバスも
先に犯された彼女を見て察したのか

はあっ

はあっ

この人間の雄が自分達を殺す
つもりは一切ないことを知り

うぐうっ

こうして両腕を拘束されながらも
快楽を得ようと淫らに腰を振り
ペニスをシゴきあげていた

あっ♡

ああっ♡

うっ...ううっ





雄の命を奪う目的以外の
交尾が初めての彼女は
そのあまりの快楽に我慢が
できず



これまでにないぐらいの勢いで腰を打ちつけた

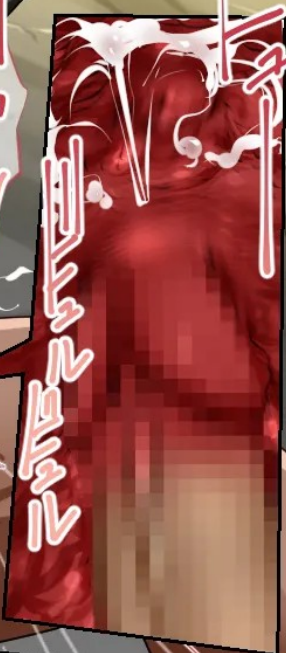


ああっ♡

あっ♡

むう……っ！

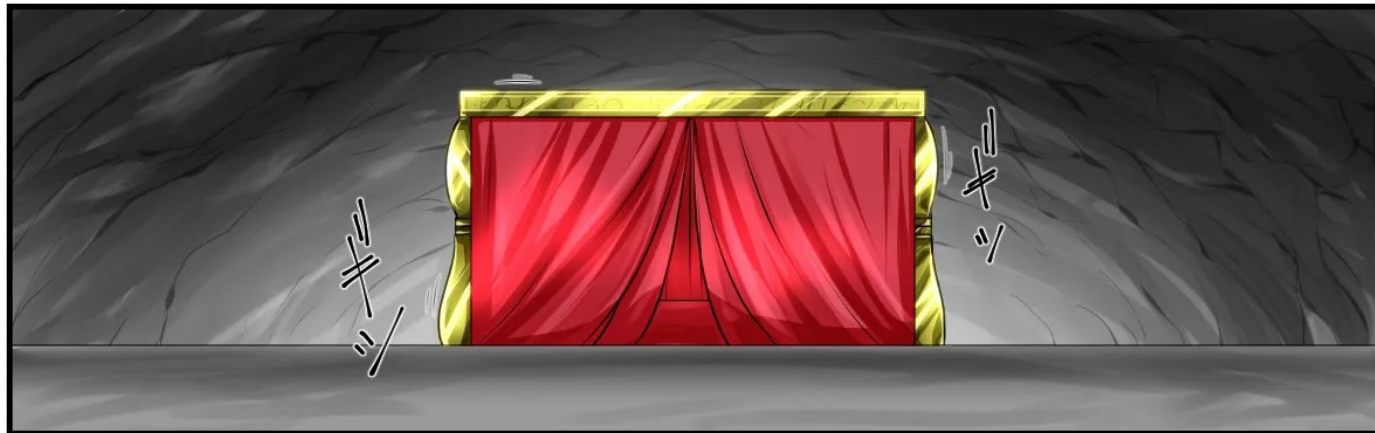
ツ♡



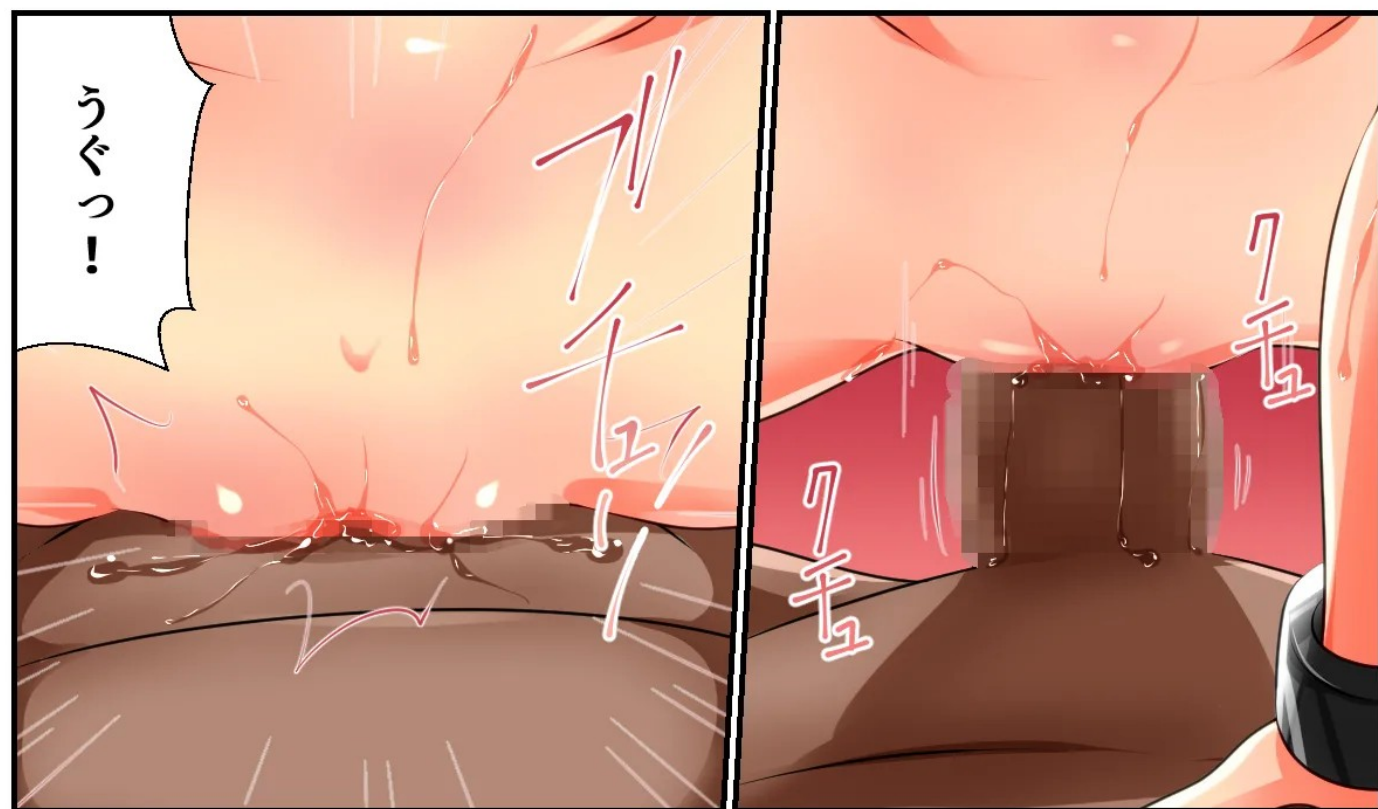
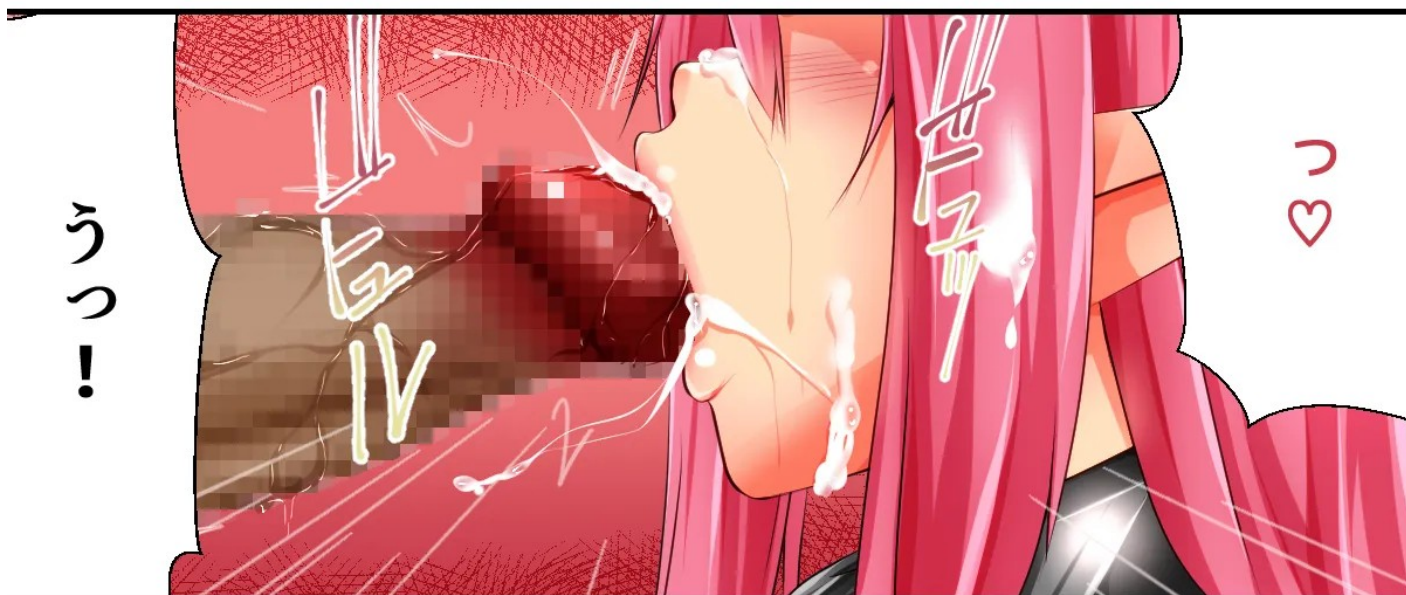
後にくるであろう
妊娠という現実を
サキユバスに与えた

っ♡

膣内から溢れ出る
大量の精液は







あつ♡あつ♡あつ♡
あん♡あん♡あん♡

サキュバスの性欲は
止まることを知らず
主従関係は変わらず
気がつけば男はなすがままに
なっていた

ううううっ！

命を吸い取る力を失ったが
魅了の力は失われておらず
何度の勃起も収まることはなく
何度も何度も射精を繰り返した



動いては射精し
動いてはまたすぐに射精する

魅了に当てられたベニス
衰えることを知らず
気がつけば常時射精しながら
腰を振り続けていた

ううっ！

数ヵ月後...

飽きることなく男とサキュバスは
交わり続けていた
休みなく交尾を続ける男の身体は
痩せ衰えていたが
体内の精子を全て注ぎ込もうと
腰を振り続けている



サキュバスの方は男から注がれる
精子を糧にしているのか
衰えることもなく

その身に男の子供を孕んで
いるにもかかわらず
男との交尾を楽しんでいた



ああっ♡

